

令和8年度 全国学力・学習状況調査 本校結果分析

【教科別平均正答数】

R8	国 語	数 学	英 語
横浜市立境木中学校	9.9/15	9.3/16	5.1/9
神奈川県（公立）	9.7/15	9.5/16	5.0/9
全国 （公立）	9.6/15	9.1/16	4.5/9

国 語

今回の国語調査では、「話すこと・聞くこと」「書くこと」「読むこと」の各領域や、言葉・情報の扱い方に関する出題がありました。話し合い活動や文章の推敲、自分の考えを伝える活動において高い意欲が見られ、着実な成果を示しています。

一方で、文章の目的や意図を正確に読み取り、根拠を明確にして文章で表現する点は、課題が見られました。今後は、根拠を持って表現する力を高める指導を充実させてまいります。

ご家庭でも日頃の読書や意見を交わす会話への温かい励ましをお願いいたします。

数 学

今回の数学調査では、「数と式」「図形」「関数」「データの活用」の4領域から出題されました。

計算や基礎的理解では着実な成果が見られ、粘り強く問題に向き合う姿勢が育っています。一方で、解き方を説明する記述問題や、学んだ知識を日常で活用する設問に今後の課題が見られます。

今後は、思考プロセスを言葉や式で表現する活動を取り入れ、活用力の向上を図ってまいります。

英 語

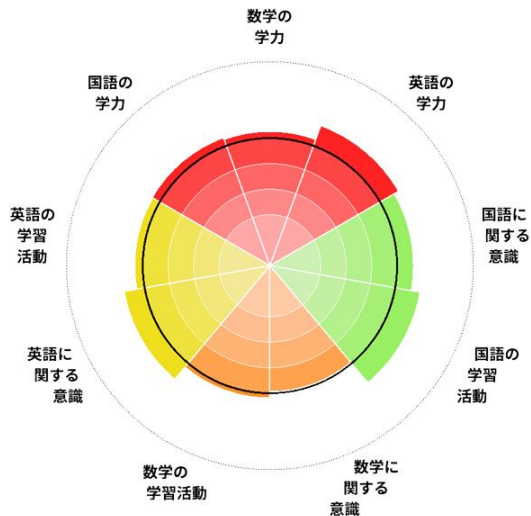
今回の英語調査では、「聞く」「読む」「話す」「書く」の4技能におけるコミュニケーション能力が測定されました。授業中における生徒同士の対話活動（51.1%）をはじめ、授業内容の理解度は全国平均を上回る良好な成果を示しています。

一方で、学校外で日常的に英語を使う機会や、家庭でタブレット等のICT機器を活用した音声学習の実践には課題もうかがえます。

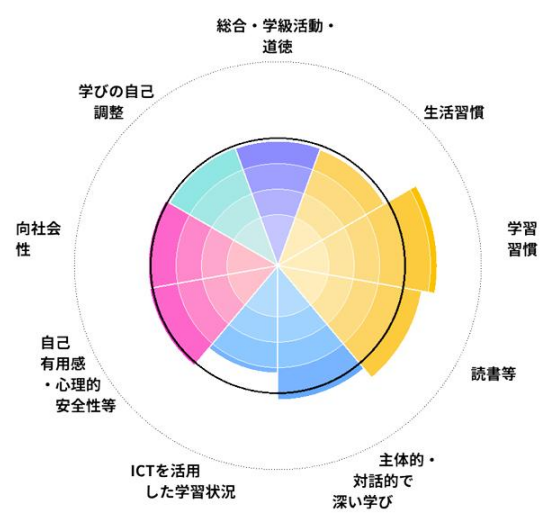
【データで見る境木中生の「学び」と「生活」】

～頑張り屋のお子さまを支える「夜の過ごし方」をご家庭と一緒に～

〔教科を中心とした学力・学習状況〕
(全国基準)



〔その他の学力・学習状況（学習習慣、自己有用感等）〕
(全国基準)



今年度実施された調査結果から、本校3年生の「高い学力」と、その背景にある「生活習慣」のリアルな姿が見えてきました。ご家庭と一緒に考えたい大切なポイントをお伝えします。

1. 全国平均を超える「学力」と、圧倒的な「家庭学習率」

国語・数学・英語の全教科で全国平均を上回る結果となりました。その根底にあるのが、生徒たちの真面目な学習姿勢です。平日に1時間以上家庭学習をする生徒は80.4%（全国平均61.6%）に達し、全国を大きく引き離す高い習慣が定着しています。

2. 「朝食」はハナマル！でも夜のスケジュールが“超密”に？

生活面では、毎日朝食を食べる生徒が80.5%と基本習慣は良好です。一方で気になるのが「夜の時間」の過ごし方です。平日にスマホやSNS等を2時間以上利用する生徒が72.2%を占めています。「しっかり勉強する時間」と「スマホ時間」の両方を確保しようとするあまり夜が過密になり、8時間以上の睡眠を確保できている3年生は29%へと激減しています。

3. 「がんばり屋」だからこそ、ご家庭での“休息の工夫”を！

境木中の生徒は非常に真面目で努力家です。しかし、睡眠不足や多忙さから自分を厳しく評価しすぎてしまう一面（「自分のことが好き」な3年生は22%）も見られます。成長期の中学生に必要なのは、「しっかり休んで脳と心をリセットする環境」です。

- ・ 「寝る前30分はスマホを置くルールを作る」
- ・ 「休日の起きる時間も平日+1時間以内にして体内時計を守る」
- ・ 「『毎日がんばっているね』と家庭で労いの声をかける」

＊保護者の皆さまにお願いです。ぜひ本日のお便りをきっかけに、お子さまの「夜の過ごし方」や「睡眠の質」について、ご家庭で温かく話し合ってみてください。